

学校教育目標

可能性に挑戦！

～「在りたい自分」につながる非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）を子どもたちに～

<めざす児童像> ～夢や目標に向かい、自分とふるさとの未来を切り拓く子～

- 自分で心のスイッチを入れ、やってみる子、最後までやりとげる子
- 自分の思いを表現し、仲間とともに助け合い、励まし合い、学び合える子
- 自分の気持ちをコントロールできる子

<めざす学校像>

- 一人一人が認められ、一人一人が大切にされ、「来たい」「居たい」と思える学校
- 肯定的な「合い」に満ちた学校（助け合い・教え合い・励まし合い等）
- 子どもたちの学び・安全・安心が保障され、家庭・地域とともにある学校

<めざす教師像>

- 子ども・保護者のこえに誠実に耳を傾け、思いに寄り添うことができる教師
- 子どもたちが学ぶ楽しさ・良さを感じることができる授業実践を追求できる教師
- 教育愛にあふれ、子どもや同僚とともに学び続ける教師

<重点取組事項>

実践のキーワード：「聴く」「褒める」「認める」「喜ぶ」

- ☆全教職員で、三江の子を育てるための同僚性の構築と協働体制を確立させる。
- ☆子どもたちの姿を的確に把握し、価値づけ、意味づけを行う。
- ☆「やってみる」「やり直す」「やり遂げる」「やり続ける」の4つの『や』と『合い』を意識化させる。
- ☆特別支援教育、愛着形成等の視点から、子ども理解を深め、適切な支援・指導を推進する。
- ☆非認知能力向上の視点を持ち、あらゆる教育活動に位置づける。
- ☆「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成のために
 - 「個に応じた指導」と話し合い活動を位置づけた「協働的な学び」を充実させる。
 - UDの視点を取り入れた授業づくり、思考と表現を重視した後半重視型の授業づくりを目指す。
 - 「言語活動」「知的活動」の充実や「豊かな心」育む観点から読書活動の推進を図る。
 - ICTを効果的に活用した学習活動を推進する。
 - 一人一人が主人公になれるよう、体験活動や縦割り活動を推進する。
 - 「コウノトリ」や地域の「ひと・もの・こと」に学ぶふるさと教育、環境教育を充実させる。
 - 学びを支える「体づくり」を推進する（運動時間、外遊びの保障、チャレンジタイム等）
 - 「心・体・頭の力」を守る「食育」「眠育」指導を充実させる。
 - 自らの「命」の守り方と主体的に行動する力を育む防災・防犯学習を充実させる。
- ☆家庭・地域に開かれ、信頼される学校づくりを推進する。（コミュニティ・スクール）
 - 家庭や地域と手を携え、望ましい学習習慣、生活習慣の確立を図る。
（あいさつ・読書・情報モラル（省テレビ省メディア）・食育・眠育・家庭学習等）
 - オープンスクールや各種通信、ホームページ等により積極的な情報発信に取り組む。
- ☆子どもたちに向き合う時間の確保とワーク・ライフ・バランスに配慮した働き方改革を推進する。